



10月 ちゅうりっぷだより



2024. 10. 1

秋に入り少しずつ気温が下がってきましたね。まだまだ暑い日もありますが子どもたちは元気いっぱい登園して遊ぶ姿に嬉しく思う毎日です。最近では園庭に出る機会も増えてきて、探索活動が広がってきました。歩行が安定してきたお友だちから自分の靴を用意していただき、戸外に出る時に靴を履いて出る経験を重ねています。始めはぎこちなく歩きにくいよ…と保育者と手を繋いでいたお友だちも少しずつ自分一人で歩いて探索へ。園庭の中にあるプランターの花や野菜を見たり、遊具の下に入ってみたいりと視野も広がってきています。まだ歩行が出ていないお友だちも砂場で座って遊んでいた姿からハイハイで移動し「あっちにいてみよう」と動き出しました。戸外に出る嬉しさ、砂の感触、植物に触れながら秋の散歩や園庭遊びを楽しんで行きたいと思えます。



トンネルあそび

4月から遊んできたトンネルあそび。牛乳パックのトンネルがお気に入り、トンネルの道を作るとハイハイやよちよち歩きでくぐっていきます。最近では前からお友だちがやってくると目と目が合い嬉しそう。「ばあ〜」と顔が出てくると両手をパチパチさせて喜んでます。保育者が遊ぶ姿を見て真似てみたい、小さい月齢のお友だちをあやしてくれているかのような姿も見られました。お友だちがいる喜びや、一緒に空間で遊ぶことに楽しさを感じてくれているようです。これから、親子であそぼうに向けて様々な仕掛けを作っていく予定をしています。今遊んでいる遊びから発展していく遊びを楽しめたらと思います。

おしっこでたよ

月齢の大きいお友だちからオマルに座る時間を始めており、子どもたちに「おしっこいくよ」と声をかけると自分のマークのマットを出すことが習慣付いてきました。ち1のお友だちは、オマルに座るとおしっこやうんちを出す習慣がついてきて、おしっこが出ると、じーっと見たり保育者に「ん！ん！」と出たことを伝えてくれます。また、着替えの際に自分でズボンのゴム部分を持って保育者と一緒に上げる練習やズボンを脱ぐことにも挑戦しています。保育者が手伝いながら自分でできた！を増やして行きたいと思えます。朝保護者の方とのオマルに座ることもお願いしていますので、お忙しいと思いますが、よろしくお願ひいたします。



おねがい・おしらせ

- お友だちとの関わりが増えてきています。爪が長いとお互いに傷がつきますのでこまめに爪切りをしてください。週末に切るなどの習慣にしていただけたらと思います。
- 10月から給食のお友だちは「お弁当」が始まります。見本を掲示する予定をしていますが、子どもたちが自分で摘まんで食べやすい大きさ、形、そしてよく食べるため量を多めに入れてください。おにぎり、おかずを別々の容器に入れていただきたいです。
- 感染症など保護者の方の体調が優れない時は声をかけてください。体調によって玄関で受け入れなどの対応が必要になりますので、無理な送迎は控えていただきますよう、お願いします。
- 10月より「ち1」のおともだちが、とことこへ交流が始まります。